

教育サポート報告（中間報告）

北越 正生

【 教育現場 】

札幌聖心女子学院（中学、高校）

【 依頼の経緯 】

台風18号の影響で 学校のシンボリックな桜の木も含め相当数の校内の樹木が倒れるという被害を受けました。

「父の会」の会長（押谷 一氏：酪農学園大学教授）より次のような相談を持ちかけられました。

- ① 学校の境界部にある樹木の完全な管理
- ② 倒木によって失われた学校内の環境の復元

「父の会」の行事として ①については取り組みたい。

【 対応 】

① については 林業部門の技術士（当分科会では 油津氏、板垣氏、佐藤（芳）氏）に相談をしております。

② については「父の会」の幹事もしております自分が担当することといたしました。

学校と相談して 桜など学校のシンボリックな樹木については 来春に苗木を購入して生徒と一緒に植樹を行なうこと、それ以外の樹木については ドングリから苗木を育て 校内に植樹を行なうこととしました。

ドングリから苗木を育て、植樹するところは 学校と「父の会」と協働して行なっていくことにしました。

【 これまで動き 】

ドングリ拾い・・・10/9（土）に円山公園内にてドングリ拾い

ドングリの種類・・・カシワ、ミズナラ、コナラの3種類

（北海道森林管理局にて種類を確認）

ポット苗作り・・・10/16（土）に学校にてポット苗作り

その間 ドングリを乾燥させないように保存

【 これからの予定 】

1年間くらい ポットで育成させて、来年の秋くらい植樹したいと思っています。（うまくいけば）